

[奨励賞] ストアーラッパーブックマン



代表取締役社長
花方 淳氏

株式会社 ハナガタ

〒939-8033 富山県富山市横内417

TEL. 076 (425) 1545

<http://www.hanagata.co.jp/>

ハナガタは、新刊書店でコミックなどの立ち読みや書籍の劣化防止のためのフィルム包装機「ストアーラッパーブックマン」を開発した。従来のコミック本専用包装機は大型雑誌や豪華な特典付録付きの大型書籍に対応できないが、ブックマンはコミックから大判雑誌まで多様化する出版物を1台で包装する。

熱収縮性フィルムを利用したシュリンク包装で、環境に優しいPET素材のロールフィルムを使用する。これまではフィルム装着装置と熱収縮装置は直列に配置され、最低でも包装する雑誌の長さの約3倍のスペースが必要だった。ブックマンはそれぞれの装置を上下2段の縦型に設置した。省スペース化を実現し、レジの後方などに置くことができる。熱収縮装置は、ファンにより取り込んだ外気を循環させ熱がたまらない。外壁温度の高温化を防止し店舗内でも安全に使いこなせる。

フィルムはロール状のため連続作業が容易で、同じフィルム幅で最大250^{mm}×300^{mm}までの大きさに対応できる。あらかじめ半分に分けてあるフィルムは被包装物の大きさに関わらず容易に袋詰めでき、フィルムを熱収縮しその形状のままタイトな包装を行う。盗難の可能性のある雑誌の付録を完全に保護する。100V電源で、店舗向けに特化している。

昨今の豪華付録の特典付き女性誌などは出版界の常識となっている。この付録を目当てで購入する消費者は多い。シュリンク包装は、出版物そのものの美観と内容物の盗難防止効果を同時に兼ね備えている。美観向上と返本リスク回避の意味合いで、投資効果を十分に期待できる。

